

「パナソニック ビルダーズ グループ 災害に備える住まい」が

第11回ジャパン・レジリエンス・アワード

優秀賞を受賞しました。



ジャパン
レジリエンス
アワード
2025

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靭化大賞）」とは
全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを
発掘・評価、表彰する制度として、2014年に創設されました。

強靭な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、
技術開発、製品開発等に取り組んでいる企業・団体からエントリーを募り、
その中から、グランプリ以下各賞を表彰する制度です。

2025年4月22日に一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が行った表彰式にて、
「パナソニック ビルダーズ グループ 災害に備える住まい」が
第11回「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靭化大賞）」の「企業・産業部門」
優秀賞を受賞しました。

当社の受賞ポイント

繰り返しの地震に耐えることを検証する4D災害シミュレーションを実施した
「テクノストラクチャーEX」や、
断水時に役立つ「貯水タンク」を搭載することにより
さらにレジリエンス性の高い分譲区画を実現する
「レジリエンスパーク」などが評価されました。

また、万が一発生した地震による建物の倒壊に対する独自の「地震保証（建替え・補修）」や
最長60年の「長期保証制度」、
全国約350社のパナソニック ビルダーズ グループを通じて全国へ提供される、
テクノストラクチャーの「災害に備える住まい」の住宅強靭化を進める住宅業界全体への波及性
なども受賞のポイントとなりました。



**強い家に住むこと。
この国では、何よりの備えた。**

当社は災害に負けない家づくりを考え続け、
天災に見舞われた時、万が一の時にも、安心できる
家族を守れる住まいの提供に今後も邁進いたします。



2025年4月22日に東京で行われた授賞式の模様
一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 秋元孝之委員（秋浦工業大学建築学部長・教授 / 公益社団法人空気調和・衛生工学会会長）より表彰状を授与されるパナソニック アーキスケルトンデザイン株式会社 社長の松川武志